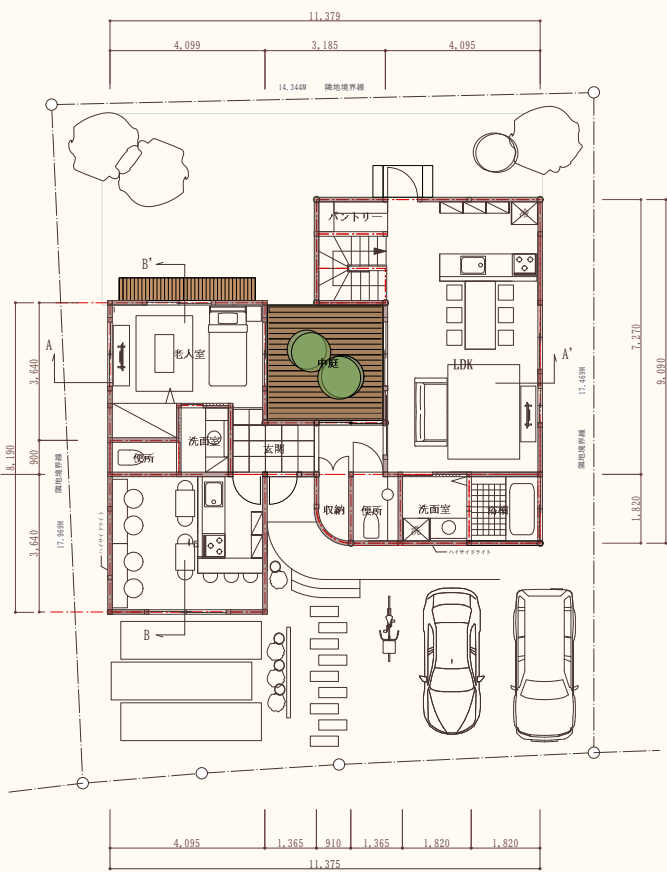
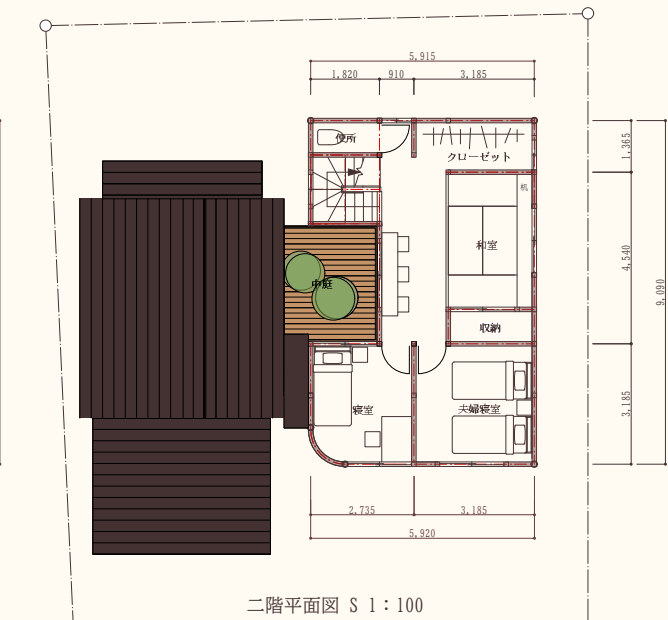




配置図兼一階平面図 S 1:100



二階平面図 S 1:100

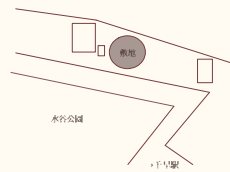


一杯のぬくもりでつながる家族

24UH055 南 夢果

01 敷地

- ・水谷の土地を利用
- ・目の前に公園がある
- ・千早駅からのアクセスがいい
- ・周囲に教育機関が多い



02 家族構成

夫 40歳 サラリーマン
妻 38歳 OL
子ども 10歳 小学生
高齢者 70歳 女

03 設計趣旨

「一杯の温もりでつながる家族」をコンセプトに、程よい独立性を保ちながらもお互いの生活が見えるような二世帯住宅を提案しました。家族で囲む食卓での一杯、地域の人たちとのカフェでの一杯を通じて、定年後の人生を豊かにし、家族とのつながり、地域とのつながりを実感できる家づくりを目指しました。



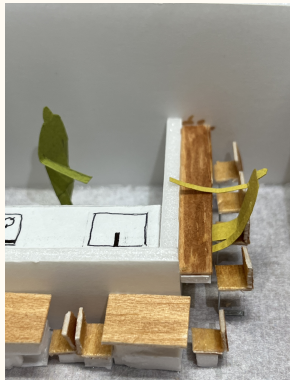
二階と老人室でもコミュニケーションをとることができ、近すぎず遠すぎない関係を保つことができます

05 ポイント

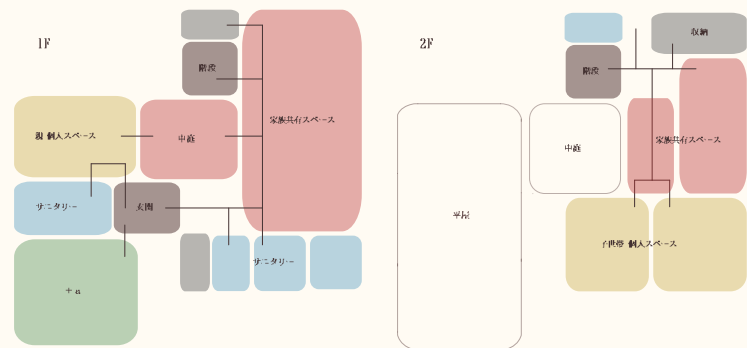
中庭を挟んだ間取りを考え、南側には二階建ての子世帯、北側には平屋の親世代を設けました。これにより北側の部屋でも中庭を通して十分な採光が得ることができます。玄関は共有としつつ、そこから二方向に分かれる動線を確保しています。それぞれに独立した個室を設けることでプライバシーを守りながら、リビングでは家族全員が一緒に食事や団楽を楽しめる空間を提供します。

04 +αについて

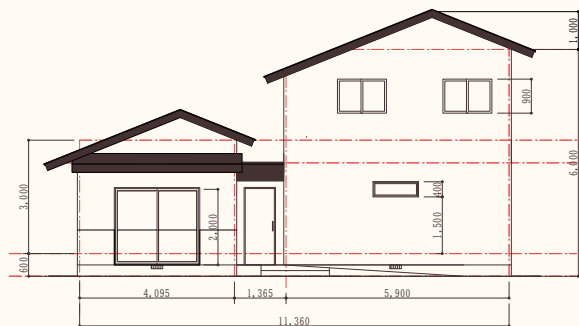
子世帯が日中に仕事や学校で家を空けることが多く、高齢の親も日中に活動できる場が欲しいと考え、カフェを併設しました。近隣には幼稚園や学校などの教育機関が多く、敷地調査の際にも幼稚園バスが通ったり、公園で子どもたちが遊んでいる様子が見られました。こうした地域の環境を活かし、保護者が子どもを見守りながらくつろげたり、学生が気軽に立ち寄れる空間を提供するためにカフェを+αに取り入れました。



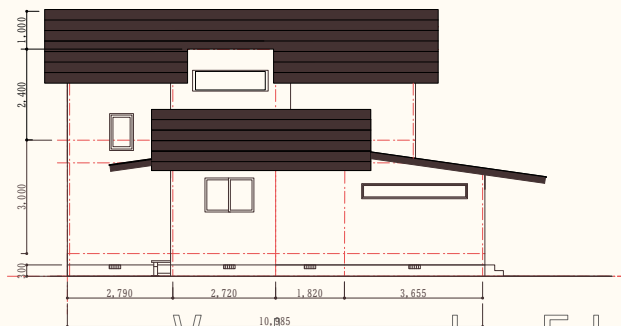
09 ダイアグラム



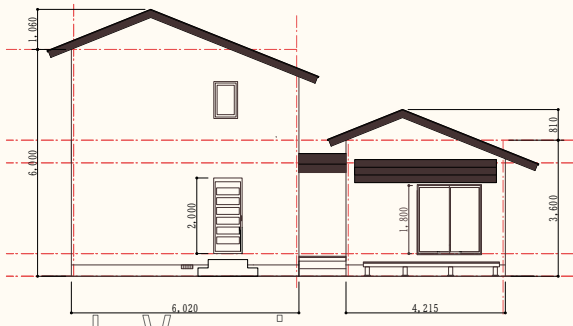
08 立面図 s=1:100



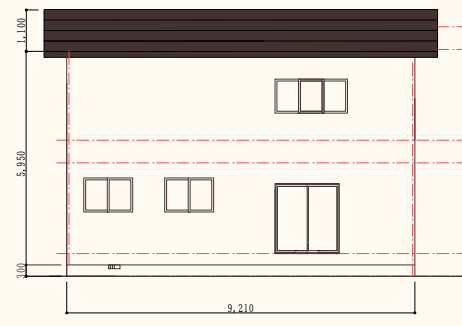
西側立面図 S 1:100



北側立面図 S 1:100



東側立面図 S 1:100



南側立面図 S 1:100